

稲わらの有効利用に関する 取り組みの紹介

岡山県農林水産部畜産課生産振興班

家畜飼料の種類

粗飼料

- 粗飼料は茎葉を乾草（乾燥）、サイレージ（乳酸発酵させて貯蔵性を高めたエサ、塩ヌキの漬け物のようなもの）にして貯蔵できる。
- 濃厚飼料に比べると粗繊維質が高く、エネルギーやたんぱく質が少ない飼料。しかし、草食動物である牛にとっては栄養源となるだけでなく、消化機能を安定させるため、生理的に必須の飼料。

濃厚飼料

- 穀類（とうもろこし、こうりゃん等）、大豆油かす、糠（ふすま、米ぬか等）等がある。
- エネルギーやたんぱく質が豊富で、これらの供給源として重要な飼料。

牛・羊等草食家畜の飼料

豚・鶏用飼料(粗飼料は通常給与しない)

自給率の現状(令和4年度概算)と目標(令和12年度): <粗飼料> 78%→100% <濃厚飼料> 13%→15% <全体> 26%→34%

とうもろこし(青刈り)



牧草



細断



とうもろこし



大麦



こうりゃん



食品残さ等

密封・発酵



サイロ詰め



ロールベアラ
で梱包

ラップで密封



濃厚飼料(配合飼料)



給餌



サイレージ



給餌



濃厚飼料(エコフィード)

※稲発酵粗飼料(稲WCS)は粗飼料、飼料用米は濃厚飼料である。

出典：農林水産省HP（家畜飼料の種類について）

○ 粗飼料の輸入量と価格の推移

(単位：千トン、円/kg、円/ドル、%)

	H2年	7	12	17	22	R1	2	3	4	5		
											対前年比	
輸入量	乾牧草	837	1,383	1,820	2,320	1,986	2,046	2,017	2,023	2,096	1,643	78
	うちチモシー	-	-	355	500	415	453	479	456	396	340	86
	うちアルファルファ	-	-	434	468	454	417	404	387	368	255	69
	稲わら	158	206	324	101	173	224	218	234	214	197	92
価格	乾牧草	35.8	25.0	24.2	28.2	30.2	40.3	38.6	41.0	58.1	60.9	105
	稲わら	31.8	22.6	20.9	26.8	22.2	29.0	32.0	38.2	62.4	51.6	83
為替レート	145	94	108	110	88	109	107	110	131	140	107	

資料：「輸入量」及び「価格」は、財務省「貿易統計」及び農林水産省「植物検疫統計」、「為替レート」は、東京外国為替市場・銀行間直物取引の中心レート平均

注1：稲わらは、中国及び韓国等から輸入された穀物のわらである
 2：価格はCIF価格（保険料、運賃込み）であり、1kg当たりである

出典：農林水産省HP（飼料をめぐる情勢（データ版））令和6年6月



県内の畜産農家に調査

稲わらの需要量聞き取り調査票

No.	所在地		需要者名	連絡先 (電話番号)	情報の開示 (可能な場合は○)		畜種	利用希望 ロール個数 (確保済数)	購入可能な 数量 (確保済数)	受入可能な大きさ (直径×長さ(m)) (長さ×高さ(m))	1頭あたり 重量 (kg)	希望条件			その他 (希望について 具体的に)	自動計算	
	担当局	市町村名			関係機関	県HPへの 掲載						養豚	養鶏	養牛		養豚	養鶏
県	備前	岡山市	●●●●	000-000-0000	○	○	肉用牛	300	ロール	1.0 × 1.0	150	○	○			45	9
																0	0
																0	0
																0	0
																0	0
																0	0
																0	0
																0	0



○令和6年産 県内稲わらの需要者とりまとめ表
 令和5年12月現在

件数	畜種	利用希望 ロール個数 (個)	重量換算 (t)	必要面積 (ha)
			150kg/ロール	0.84t/10a
16	肉用牛など	3,645	547	65.1

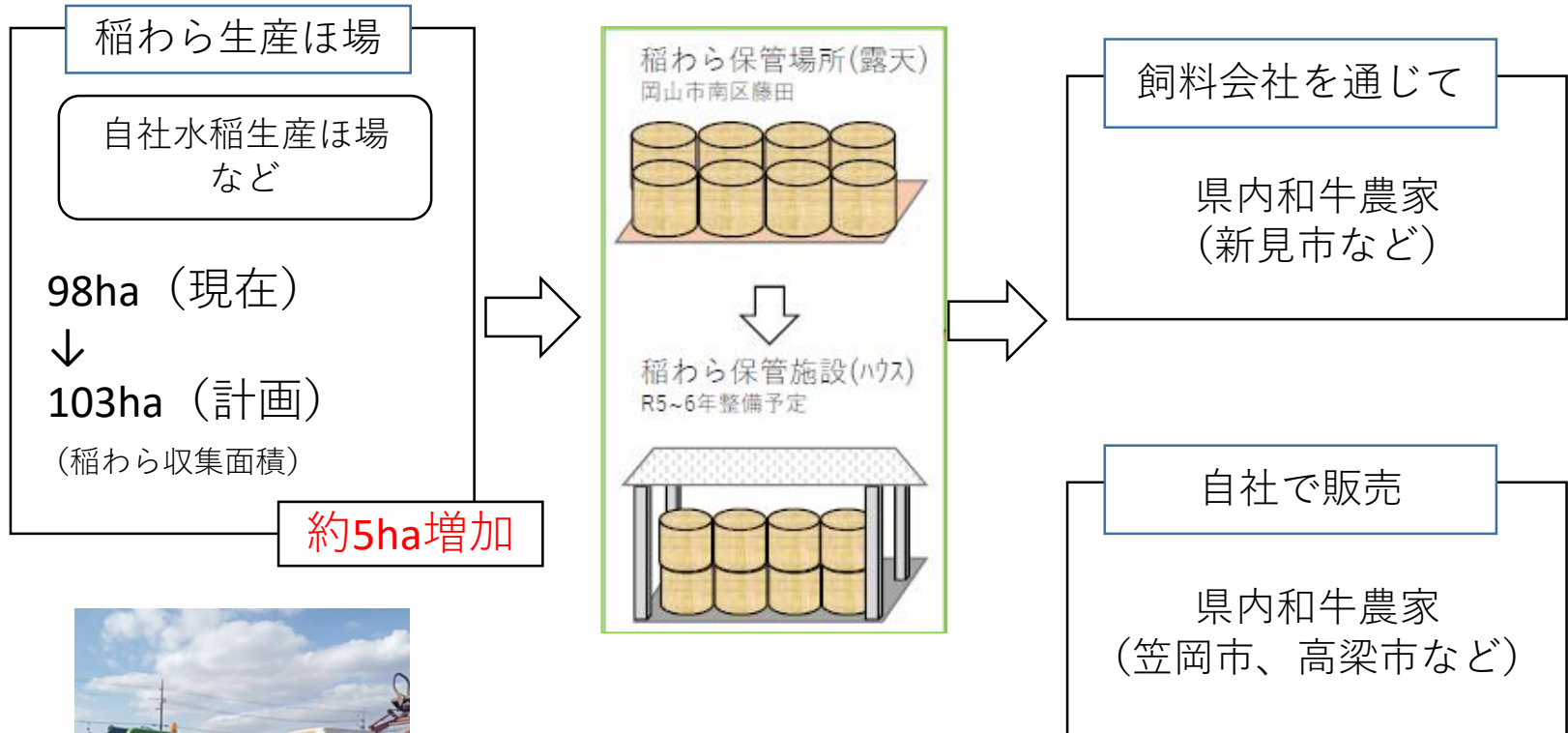


調査結果

出典：岡山県HP（県産飼料の需要量の一覧）から、合計を記載

県産稲わら収集の取組

有限会社カーライフフジサワ
令和5年4月時点



※イメージ

令和5年度耕畜連携の仕組み

